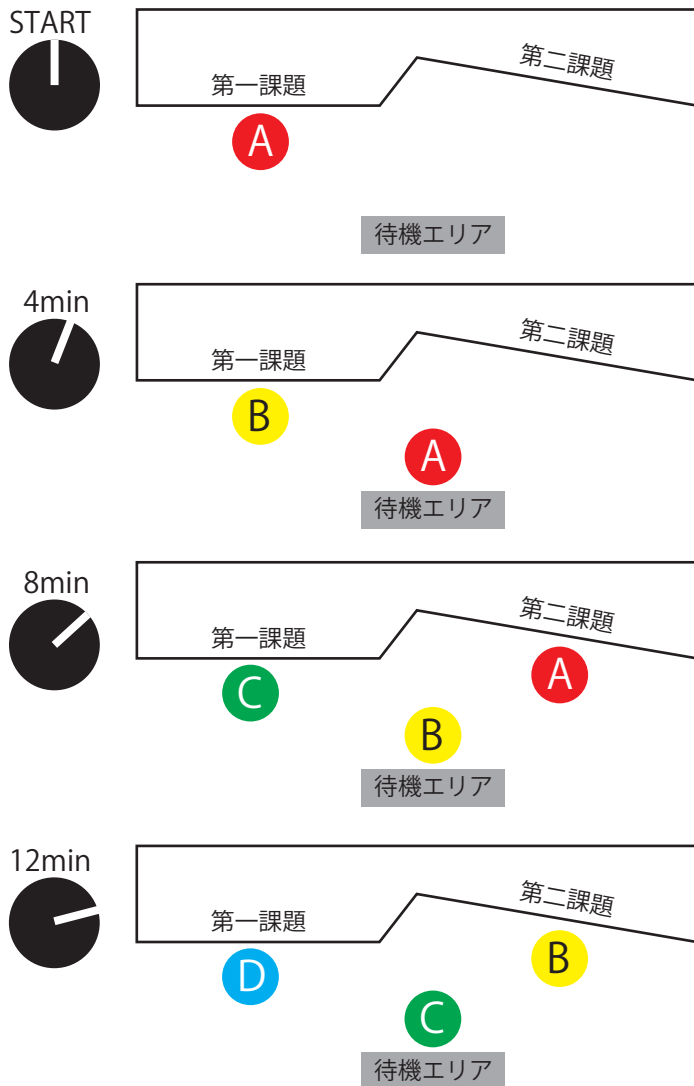


参加の前に知っておくこと

最低限

ベルトコンベア方式とは（予選）

AnniversaryFes では1課題につき持ち時間4分、全4課題の予選を行います。4分ごとに選手が入れ替わる仕組みで予選終了後までタイマーは4分のカウントダウンを繰り返します。登っていてもブザーが鳴ったらトライを終了しなければいけません。各課題の待機エリアはもちろん、競技前に前の選手のトライを見てはいけません。競技時間内にムーブを考える必要があります。



成績（順位の付け方）

全4課題中何本登れたか本数が多いほど順位が上になります。完登数が同着の場合は完登までに要したトライ数が少ない方が順位が上になります。それでも同着の場合はボーナス数が多いほど、それでも同着の場合はボーナスを取るまでに要したトライ数の少なさで順位を決定していきます。

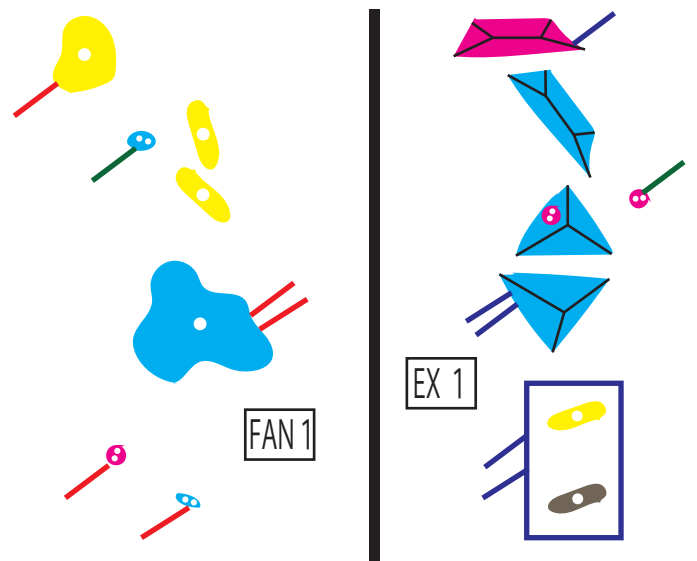
（1位確実なのは4T4 4B4となり、逆に最下位は0T0 0B0）

なお、トライ開始とはスタートポジションにセット出来た状態からではなく、四肢の全てがマットから離れた瞬間から開始とみなします。また、スタートホールド以外に触れた場合1アタンプ加算されます。ボーナスに付いては保持（コントロール出来ている状態）で獲得、完登はジャッジがOKと合図をかけた状態を言います。自己判断で降りないように注意してください。

課題の表示について（予選）

課題は壁の形状、ハリボテを含んだ全てのホールドを使用できます。ホールドの色は関係ありません。使っていけない形状、ホールドがある場合は黒いテープで分け隔てています。（デマケーション）

公式戦と同じくスタートポジションとなるホールドには4本の棒状のテープが付いています。テープの本数分四肢（右手、左手、右足、左足）をセットしてからスタートしなければいけません。ボーナスホールドにはスタートと違う色の棒状テープが貼ってあります。ゴールホールドにはスタートと同じ色の棒状テープが貼ってあります。



課題の内容は全選手終了後まで内緒に！

施設の性質上完全隔離されたアイソレーションエリアが確保出来ません。そのため競技が終わった選手は、まだ開始していない選手と接触出来ませんが、課題の内容や結果などは教えないようお願いいたします。またSNSにアップする際、競技中の写真や動画は全選手が終了後にお願いします。そのためリザルトの発表も全選手が終了した直後とします。抗議がある場合は、該当課題の終了直後をお願いします。それ以外の抗議は一切受付ません。またビデオ判定もありません。

また競技の性質上、観戦している方も選手に有利となってしまう応援は、ご遠慮ください。

CRAGでコンペ前に練習しよう！

7月10日から7月19日の期間中、課題が全て公式戦と同じような4点スタート表示に随時変更されるぞ！

またウォールの上にある2箇所デジタルタイマーが本番と同じく、4分のローテーションで表示されるぞ！

本番を意識して練習しよう！わからないことがあれば当日までに聞いておこう！